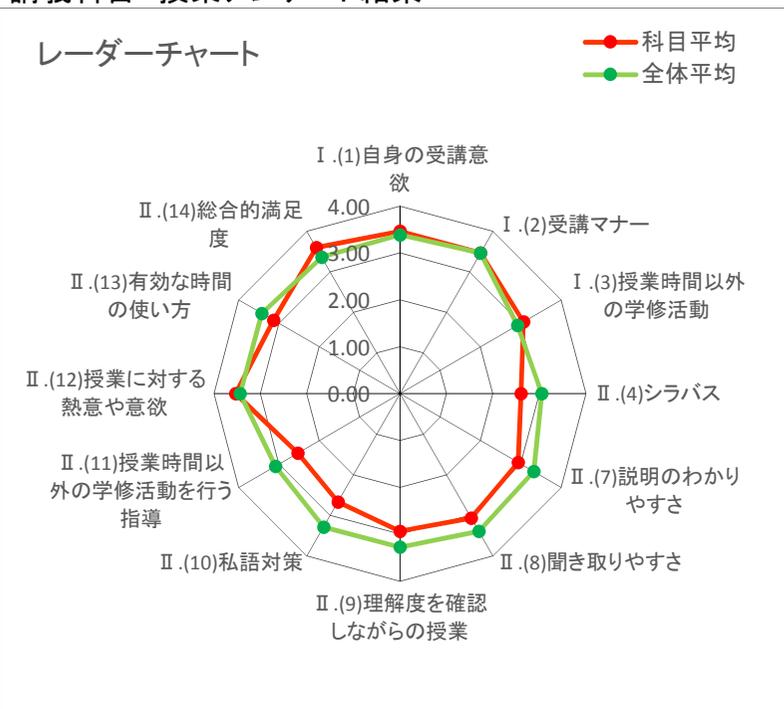
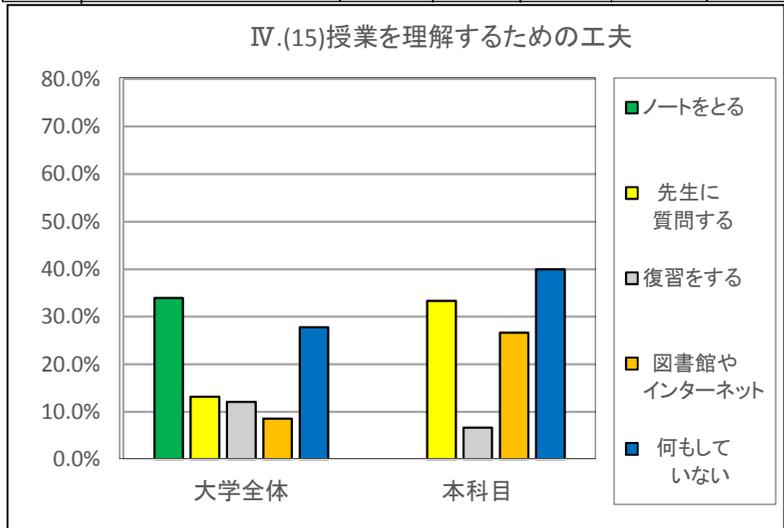


講義科目 授業アンケート結果



※レーダーチャートの平均は4段階評価 4(そう思う)、3(ややそう思う)、2.(あまりそう思わない)、1(そう思わない)

〈※複数選択可項目〉	ノートをとる	先生に質問する	復習をする	図書館やインターネット	何もしていない
IV.(15) 授業を理解するための工夫	0.0%	33.3%	6.7%	26.7%	40.0%



アンケート結果に対する教員のフィードバックシート

		設問No	科目平均	全体平均	授業年度	2014年度 後期
受講姿勢	自身の受講姿勢	I.(1)	3.47	3.39	時間割番号	25205
		I.(2)	3.47	3.47	科目名	CGの基礎と演習
		I.(3)	3.07	2.91	教員名	
受講内容・方法	受講内容・方法	II.(4)	2.60	3.05	①授業計画の達成度について	
		II.(5)			CGの基礎を習得することを目的に、コンセプトの立て方を解説し、絵コンテの作成、学生各々が、ストップモーションアニメーション制作、モーションキャプチャ、CGアニメーションと段階を追って解説と制作を行った。受講した学生全員が作品を完成させた。アニメーションからBGMと映像編集も行い作品を仕上げられる内容で授業展開を行った。 CGを専門に専攻する学生ではない為、比較的基本的な技術の習得と、アニメーションの制作とした。	
		II.(6)				
		II.(7)	2.93	3.32		
		II.(8)	3.07	3.39		
		II.(9)	2.93	3.27		
		II.(10)	2.67	3.28		
		II.(11)	2.53	3.09		
		II.(12)	3.53	3.43		
		II.(13)	3.13	3.43		
満足度	II.(14)	3.60	3.36	②授業の進め方について		
					学生は概ねCGについての基礎的な技術の考え方、作品制作への応用を習得した。その成果として、アニメーションを制作することができた。モーションキャプチャ等の技術も習得し、難しい表現の修正等のアドバイスをを行った。アニメーション制作に関して技術の応用については、その都度質問がなされることを想定しており、教授した技術を作品制作へ応用する際のアドバイスをを行った。	
					③アンケート全体を通しての自己評価、及び、今後の授業改善計画について	
					受講学生はCGの基礎技術を習得し、オリジナルのアニメーションを完成させた。達成感や満足度も概ね高いものとなっており、共通教養科目として興味を持って取り組んでいた。主体的にクオリティを上げる学生が多く、活気のある授業となっていたことがアンケートから読み取れる。制作の際には個々の技術的質問に答える時間を多く割いており、技術的な問題も解決し、作品を完成できるよう配慮している。今後はより積極的に制作取り組むよう制作過程に工夫を凝らしたいと考える。	